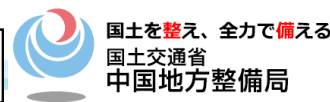


# 令和7年度「ちゅうごく街道交流会議」を開催しました



- 11月4日(火)に広島YMCA国際文化センター 国際文化ホールにおいて「ちゅうごく街道交流会議」を開催し、約110人にご参加いただきました。
- 「夢街道ルネサンス」と「日本風景街道」の活動団体や関係者間で、各地区が抱える課題やその解決に向けた取り組み事例について、情報共有・意見交換を行い交流を深めました。
- 令和7年度に「夢街道ルネサンス」に新規認定された『出雲街道津山城西おかげ町』から、住民自らの要望により重要伝統的建造物群保存地区の指定されたこと、津山・城西まるごと博物館フェアの開催、「歳をとっても住み続けられる地域」を目指した活動への発展、公共施設の指定管理委託など、まちづくりについての熱い思いをお話いただきました。
- シンポジウムでは、安来市加納美術館前館長 神 英雄氏から「海の道を拓いた堀田仁助と津和野街道」と題して基調講演をしていただきました。また、備前福岡七小路往来で開催した現地研修会・ワークショップについて活動団体から報告をしていただき、「街道文化の持続可能性をさぐる～観光振興と地域振興を切り口に～」をテーマにパネルディスカッションを行い、地区を代表する方々の活発な意見交換が行われました。

## 開会・挨拶

「夢街道ルネサンス推進会議」および「中国地方風景街道協議会」



会長 芦谷茂 中国経済連合会会長



顧問 杉中洋一 中国地方整備局長

## 基調講演「海の道を拓いた堀田仁助と津和野街道」

神英雄氏に、江戸時代に伊能忠敬よりも早く蝦夷地(北海道)の土地を測量し、地図を作った津和野藩氏の堀田仁助について、基調講演をしていただきました。

## パネルディスカッション「街道文化の持続可能性をさぐる～観光振興と地域振興を切り口に～」

パネルディスカッションに先立ち、島根大学の作野教授からシンポジウムのテーマ「街道文化の持続可能性をさぐる～観光振興と地域振興を切り口に～」の趣旨についてお話いただきました。

夢街道ルネサンスが抱える課題を共有し、解決するための試みとして10月2日に『備前福岡七小路往来』で実施した現地研修・ワークショップについて、活動団体の大倉氏から報告をいただきました。

現地研修及びワークショップに参加したパネリストからは、課題や地域資源を活用した解決に向けたヒントなど話題を提供いただき、課題解決に向けた熱い議論がなされました。

最後に神氏による夢街道ルネサンスの展望など、さらなる地域の発展や夢街道ルネサンスの活用など、大変貴重なお話をして頂きました。

## 令和7年度認定地区授与式及び活動紹介

授与式



活動紹介



「出雲街道津山城西おかげ町」  
佐々木 裕子氏

## 令和7年度 ちゅうごく街道交流会議

【主催】中国地方風景街道協議会、夢街道ルネサンス推進会議 【協賛】一般社団法人中国建設弘済会

自己紹介

歴史地理学研究者  
道を中心とした景観変遷の研究(古代道、近世の古道の復元)  
→石見を中心に、地域の人々と共に歴史・文化・芸術の掘り起こし。

基調講演



ファシリテーター  
作野 広和 委員  
(島根大学 教授)



基調講演  
神 英雄氏  
(安来市加納美術館 前館長)



パネルディスカッション



「備前福岡七小路往来」  
大倉 秀千代氏



「鹿野往来」  
小林 清氏



「山陽道矢掛宿」  
浅野 毅氏